

バロープレゼンツ 岐阜新聞創刊 140 年記念

1980年、サントリーラグビー部として創部。日本一のファイティングスピリッツとアタッキングラグビーを信条とする。過去にはワールドカップ2015日本代表ヘッドコーチの名将エディー・ジョーンズがチームを率いるなど最先端のラグビーを取り入れ続けている。トップリーグでは優勝5回を誇り常に上位を争う。ジャパンラグビーリーグワンのディビジョン1に東京都港区、府中市、調布市、三鷹市をホストエリアとして参戦する。昨シーズンは準優勝。



東京サントリーサンゴリアス VS トヨタヴェルブリッツ



1941年、トヨタ自動車工業ラグビー部（呼称はトヨタ自工）として創設。トップリーグ発足の2002年度までに全国社会人大会優勝5回、準優勝10回など輝かしい記録を残した。発足後もカップ戦で優勝するなど長年日本のラグビー界をけん引し続けている。ジャパンラグビーリーグワンのディビジョン1に愛知県豊田市、名古屋市、みよし市をホストエリアとして参戦する。昨シーズンはベスト4。



アグレッシブに前へ

岐阜県の皆様、この度は東京サントリーサンゴリアスをお招きいただきありがとうございます。いよいよ来季、新しく生まれ変わるジャパンラグビリーグワンの開幕を迎えます。我々サンゴリアスは、新リーグの初代チャンピオンを目指し、開幕に向けた準備を進めています。開幕まで1か月と迫ったこの時期、随分チームであるトヨタヴェルブリッツ様と



ミルトン・ヘイグ監督

同チームは昨季のトップリーグ第5節に対戦している。36-36の同点から終了間際にサントリーサンゴリアス（東京サントリーサンゴリアス）がPGを決めて39-36で勝ち越すという劇的な展開で幕を閉じた。来季の1月開幕のジャパンラグビーリーグワン第2節でも対戦が予定されているが今回はその前哨戦となり実力伯仲な両者だけに見逃せない一戦だ。アグレッシブ、アタッキングラグビーを標榜するサントリーはパスやキックを駆使しフィールドを広く使いながらゆさぶりをかけるラグビーを得意とする。対するトヨタはしっかりとディフェンスを機能させ続け、反撃のチャンスをつかめるかがひとつの勝敗をわける分岐点となるだろう。新戦力にも注目だ。トヨタのウィリアム・トッボウは2019年のワールドカップで日本代表の一員としてプレーし、8強入りに貢献した。所属先が廃部となり活躍の場を求め今期より加入した。サントリーのトム・サンダースはニュージーランドの名門、クルセイダースから移籍してきた。ニュージーランド代表「オールブラックス」の選考対象になった経験もあるだけに、本場で鍛え上げられたプレーは間違いない。日本でも通用するだろう。また県勢ではトヨタの小澤大（岐阜工業高出）が7人制日本代表キャプテンも務めたベテランだ。故郷での活躍を期待したい。



サイモン・クロン監督

トヨタヴェルブリッツは1月9日にジャパンラグビーリーグワンの初戦を迎えます。我々はリーグ初代王者になるためにも、日頃よりハードな練習を重ねています。選手たちは日頃より健全な競争を戦い抜きながらスキルアップに励んでいます。その結果、チ

ディフェンスで勝機



東京サントリーサンゴリアス	メンバー	ポジション	氏名	身長 (cm)	体重 (kg)	主な経歴	出身地
		ヘッドコーチ	ミルトン・ヘイグ			ジョージア代表HC	ニュージーランド
ブロップ			祝原 涼介	184	115	ジュニア・ジャパン	福岡県
			石原 慎太郎	181	109	日本代表	東京都
			セミ・タラカイ	180	116	オーストラリア	オーストラリア
			中野 幹	176	110	U20日本代表	大阪府
			金井 健雄	176	115	日本代表	群馬県
			森川 由起乙	180	112	日本代表	兵庫県
フッカー			中村 駿太	176	105	日本代表	東京都
			呉 季依典	177	100	U17日本代表	兵庫県
			片倉 康瑛	190	105	ジュニア・ジャパン	神奈川県
ロック			トム・サベッジ	197	115	イングランド	イングランド
			ハリ・ホッキングス	208	122	U20オーストラリア代表	オーストラリア
フランカー・No.8			辻 健康	190	113	ジュニア・ジャパン	愛知県
			飯野 晃司	190	107	日本代表	ニュージーランド
			ツイ・ヘンドリック	189	108	ニュージーランド	ニュージーランド
			ジョーン・マクマーン	186	100	オーストラリア代表	オーストラリア
			下川 甲嗣	188	105	ジュニア・ジャパン	福岡県
			トム・サンダース	190	110	U20ニュージーランド代表	ニュージーランド
スクラムハーフ			著本 龍雅	188	112	ジュニア・ジャパン	福岡県
			桶谷 宗汰	175	98	U20日本代表	大阪府
			齋藤 直人	165	75	日本代表	神奈川県
スタンドオフ			大越 元気	162	70	ジュニア・ジャパン	東京都
			田村 照	175	80		愛知県
センター			ジョシア・スタンダー	183	95	南アフリカ	長崎県
			村田 大志	181	87	日本代表	岡山県
ウィング			サム・ケレビ	186	106	オーストラリア代表	フィジー
			仁藤 秀斗	172	85	ジュニア・ジャパン	岡山県
フルバック			中島 隆彰	177	83	トップリーグMVP	福岡県
			テビタ・リー	182	97	ニュージーランド	ニュージーランド
UTB			塚本 健太	178	85		奈良県
			トニ・アロフィボ	186	95	U18オーストラリア代表	オーストラリア

※選手は追加変更となることがあります。

トヨタヴェルブリッツ	メンバー	ポジション	氏名	身長 (cm)	体重 (kg)	主な経歴	出身地
		ヘッドコーチ	サイモン・クロン				ニュージーランド
ブロップ			吉田 康平	184	106	ジュニア・ジャパン	京都府
			竹井 勇二	183	102	高校日本代表	奈良県
			崔 凌也	182	108		福岡県
			三浦 昌悟	180	113	日本代表	秋田県
			木津 悠輔	178	112	日本代表	大分県
			古川 満	186	108	U20日本代表	東京都
フッカー			加藤 竜聖	178	102		愛知県
			延山 敏和	174	100		大阪府
ロック			マイケル・アラダイス	200	112	U18ニュージーランド代表	ニュージーランド
			古川 聖人	179	95	日本代表	福岡県
フランカー・No.8			佐藤 稜司	184	103	U20日本代表	山梨県
			タウファ・オリヴェ	182	107	U20日本代表	トンガ
			フェツアニ・ラウタイミ	184	115	日本代表	トンガ
			吉田 杏	187	107	高校日本代表	大阪府
			福田 健太	173	80		埼玉県
			梁 正秋	171	76		大阪府
スクラムハーフ			ライオネル・クロニエ	184	92	A代表南アフリカ	南アフリカ
			金 典弘	183	93		大阪府
センター			北村 将大	172	85		兵庫県
			増田 大暉	176	93		大阪府
ウィング			岡田 俊輝	181	91	ジュニア・ジャパン	兵庫県
			バチリアイ・ツイドラキ	182	100	U20フィジー代表	ニュージーランド
			チャーリー・ローレンス	172	87	U20ニュージーランド代表	香港
			ロブ・トンソン	184	103		ニュージーランド
			ウィリアム・トッボウ	188	101	日本代表	トンガ
			彦坂 匡克	177	92	U20日本代表	愛知県
フルバック			小原 政佑	183	92	U20日本代表	福岡県
			ハンリー・ジェイミー	184	95	日本代表	ニュージーランド
			中野 剛通	186	96		兵庫県
			小澤 大	183	89	7人制日本代表	岐阜県

※選手は追加変更となることがあります。